

2015年9月17日

### 軽さに柔らかさをプラス ランニングシューズ「WAVE RIDER 19」発売

ミズノは、軽さと走り心地の良さが特長のランニングシューズ「WAVE RIDER 19（ウェーブライダー ナインティーン）」を、10月3日から全国のミズノ品取扱店で発売します。

「WAVE RIDER」シリーズは、1997年のデビュー以来“走り心地の良さ”をコンセプトに進化を続けてきました。特に、2013年に発売した17代目モデル「WAVE RIDER 17」以降、軽量性やフィット感が向上したことにより幅広いランナーから支持を集めており、直近3年間で販売足数が倍増するなどミズノランニングの看板商品に成長しました。

今回発売する「WAVE RIDER 19」は、軽量性やフィット感を保持しつつ、新スポンジ素材を搭載することで柔らかいクッション性を実現しています。これからランニングを始める初心者層はもちろん、ステップアップを目指すランナーまで幅広い層に使っていただける商品です。

販売目標（発売から1年間）は11万足です。



ランニングシューズ「WAVE RIDER 19」¥12,900+税（税込価格：¥13,932）

## 「WAVE RIDER 19」の特長

「WAVE RIDER 19」は、従来の「WAVE RIDER」シリーズが持つ軽量性、フィット感に柔らかさを加えることで、さらなる“走り心地の良さ”を追求しています。

### ○接地時の柔らかさ

インソール（中敷）の下に弾力性の高い新開発のスポンジ素材を搭載することで、衝撃緩和性能と反発性能が向上しました。これにより、走り心地の良さと柔らかいクッション性を両立しています。



黄色い部分が新スポンジ素材（写真はインソールを外した状態）

### ○『ミズノウェーブ』によるクッション性と安定性

ソール（靴底）部分にミズノ独自の波形プレート『ミズノウェーブ』を挿入することで、クッション性と安定性を両立しています。縦方向の衝撃を吸収し、横方向のズレには安定性を発揮する『ミズノウェーブ』は、1997年に発売した初代「WAVE RIDER」から搭載しているミズノの基幹機能です。

体重のおよそ3倍と言われる着地時の衝撃を『ミズノウェーブ』が受け止めるため、ソール部分のスポンジの変形が少なくなることも高い安定性を持つ要因です。

## 国内ランニングシューズ市場について

ランニングシューズ市場は、600億円を越える規模<sup>(※)</sup>に達していると言われていています。ランニング人口の増加ペースには頭打ちの傾向が見られる一方、数多くのマラソン大会や趣向を凝らしたランニングイベントが開催されるなど、市場の拡大傾向は今後も続くことが予想されます。その中で、ランニングのスタイルや目的などは多様化が進んでおり、メーカーには一人ひとりのニーズを満たす施策を打ち出すことが求められています。

(※) 矢野経済研究所（2015）『2015年版スポーツ産業白書』より

記

商品名：「WAVE RIDER 19」

価格：¥12,900+税（税込価格：¥13,932）

カラー：男性用/スカイブルー×シルバー×フラッシュイエロー、ブルー×ホワイト、  
ブラック×ブラック、ブラック×ニジ 全4色  
女性用/ピンク×シルバー×パープル、ブルー×ホワイト×フラッシュピンク、  
ブラック×ブラック、ブラック×ニジ 全4色

サイズ：男性用/24.5cm～29.0, 30.0 cm

女性用/22.0cm～26.0cm

重量：男性/280g (27.0cm)

女性用/240g (24.5cm)

原産国：中国

素材：甲材/合成繊維、人工皮革

底材/合成底


販売目標：11万足(発売から1年間)

(報道関係者のお問合せ先)

東京広報課 木水・池田 TEL:03-3233-7037

大阪広報課 薬師寺・福永 TEL:06-6614-8373

(お客様のお問合せ先)

ミズノ お客様相談センター  0120-320-799